

とうべつ

議会だより

No 192

平成30年2月1日発行

北海道当別町議会

親しみやすい議会だよりを目指して モニター会議を開催しました …p. 2

【目次】	とうべつ議会だよりモニター会議	2
	当別町公共施設に関するあり方検討特別委員会設置	3
	総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会	4～5
	一般質問（6人）	6～11
	定例会・第10回議会報告会	12～15
	議会のうごき・次回定例会開催案内・編集後記	16



他町村の議会だよりも参考にご意見をいただきました（第1回モニター会議）【12月6日】

第1回とうべつ議会だよりモニター会議開催 《主な意見と検討結果》

～モニターの皆様、1年間よろしくお願ひします！～

稲村英樹さん、太田茂子さん、近藤綾香さん、佐藤友彦さん、瀬戸郁裕さん、高重裕次さん、藤本大樹さん、戸来興貴さん、松岡宏尚さん、宮入淳誌さん、村上スミ子さん、吉成義重さん、吉野 彩さん（※五十音順）



意見

文字が小さく多すぎ、行間が狭い。写真や図、イラストも少ない。文字だけでは若い人は見ないのでは。また、堅いイメージがあるので、ポップにしてはどうか。

検討結果

すぐに反映することとし、委員会ページを見直しました。

⇒4ページ、5ページ

意見

事後報告だけではなく、これから開催される議会の案内を重視した編集にしてほしい。本会議や委員会を直接見たくても、新聞に載る当日の案内ではなかなか対応できない。

検討結果

すぐに反映することとし、次回定例会の案内を見直しました。

⇒16ページ



意見

一般質問のページをもっと簡略化してほしい。

検討結果

とうべつ議会だより194号（平成30年8月1日発行）までに反映させる予定です。



意見

縦書きの方が読みやすい。

検討結果

引き続き検討します。なお、議会だよりは縦書きが一般的ですが、当別町議会では町広報にあわせて横書きにしています。



その他 の意見

○町広報と同じ記事ではなく、議会としての意見が加わるような紙面にしてほしい。

○191号の決算審査のページは、写真やグラフが使われていて昨年と比べ見やすかった。 など

当別中学校（昭和44年建設）



将来のまちづくりを見据えて 『当別町公共施設に関する あり方検討特別委員会』設置

なぜ設置したの？

- 町内の公共施設は老朽化が進んでいます。
- 財政状況、人口構造の変化を踏まえて、公共施設等の最適な配置が求められています。
- 二つの常任委員会に関わる重要な課題なので、特別委員会を設置します。



写真左から、稲村委員、石川委員（産業厚生常任委員長）、鈴木副委員長、岡野委員長、高谷委員、山田委員（総務文教常任委員長）、山崎委員

この委員会では、

- 当別町の公共施設の今後のあり方
- 財政負担の軽減
- 町民との議会情報、現状認識の共有などについて検討します。

委員会での主な議論

■今後の進め方について（12月8日開催）

- 施設の新築、修繕、再利用など、どのようなテーマから取り扱うか、方向付けする必要がある。
- 色々な方の意見を聞かなければならないので、関係する人たちの意見を聞く場の設定をしてもらいたい。
- 人口減少に歯止めをかけていくというところまで一本筋を通せれば良いのではないか。平成31年3月に中間報告ができればと思う。

■スピード感をもった議論を（12月27日開催）

- 財源難の中、エリア内に分散している人を町の中に集約させて、道路や公共施設などコストのかからない管理をしていくことが必要。
- 公共施設の管理について、外部に委託するのではなく町で専門職員を育てることをコスト比較を含め具体的に検討してはどうか。
- 総合計画が最終年を向かえるにあたって、次の総合計画に向けて準備は進んでいるのか。町の様々な計画は、本来は議会に提出する義務がないものであってもこの委員会に提出してもらいたい。